



もりおか 河南&中津川エリア 地域探検 マップ

世界第2位に選ばれた街「盛岡」

ニューヨークタイムズ選、2023年に行くべき52カ所の旅行先

盛岡のランドマークから
路地裏のディープスポットまで。
河南&中津川エリアの街歩きのおともに！

城跡から東側に広がる盛岡「河南&中津川エリア」。
沢山ある素敵な場所の一部を紹介しているこのマップを
お供に、ぜひ地域探検をお楽しみください。



もりおか八幡界限まちづくりの会



盛岡中心部の主な 行事・イベント

裸参り

藩政時代からの伝統行事。小正月の夜、晒しに注連縄、わらじ姿の青年たちが、一年の無病息災・豊年を祈願する。盛岡八幡宮では1月15日に斎行。ほか、永祥院・教浄寺・浅草観世音・櫻山神社などで斎行される。



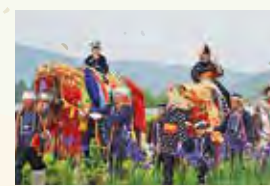
盛岡さくらまつり

盛岡城跡公園（岩手公園）、高松の池の2カ所で開催。盛岡さくらまつり期間中はたくさんのお花見客で賑わう。4月中旬～5月上旬に開催。



チャグチャグ馬コ

約100頭もの農耕馬が、色鮮やかな飾りに身を包み、鬼越前神社から盛岡八幡宮までの道のりを練り歩く。その名は、馬に着けられた飾りの鈴が、「チャグチャグ」と音を鳴らしながら歩くことに由来。6月第二土曜開催。



盛岡さんざ踊り

三ツ石神社の境内で、人々が悪鬼退散を喜んで踊ったのが始まりといわれる。藩政時代から伝わる盆踊り「さんざ踊り」。これが、様々な趣向を凝らしたパレードとして、8月1日～4日の日程で繰り広げられる。



盛岡セタ祭り

古きよき時代の雰囲気が残る肴町商店街にて、毎年各商店手づくりのセタ飾りがアーケードを彩る。アーケードの天井から吊り下げられた飾りの、風にそよぐ姿が、蒸し暑い夏に涼を運ぶ。8月4～7日開催。



舟っこ流し

北上川の明治橋付近で行われる送り盆の行事。提灯や盆の供物で飾った舟に火を放って川に流し、祖先の霊を送って無病息災を祈る。約240年前、南部行信の娘が水灯の大法事を行ったのが始まり。8月16日開催。



盛岡八幡宮例大祭・盛岡秋まつり

宝永6年（1709）、盛岡の街づくりの完成を祝い、城下23町の町民が盛岡八幡宮に山車を奉納したのが起源。厳かな神事「八幡下り」、盛岡山車大絵巻パレード、神事流鏝馬など、9月13日～16日に渡って開催。



いしがきミュージックフェスティバル

盛岡城跡公園をメインに、市内各地に特設ステージを設けて行う音楽イベント。出演は、ジャンルは問わずメジャー、インディーズで活動するゲストミュージシャンと、県内のアマチュアミュージシャン。約7万人が来場。9月下旬開催。



いわて盛岡シティマラソン

山、川、鮮やかな四季が彩る城跡や城下町の古きよき街並の旧市街地と、新たに開発された新市街地、御所湖など「盛岡のまちを走って楽しめるコース」で、マラソンレースを展開。約1万人が参加。10月下旬開催。



- 神社仏閣
- 飲食ができる店
- 小売・サービス・その他
- 🚶 ユニバーサルトイレ
- 🚗 ユニバーサル駐車場

マップに掲載しているスポットの選定及びコメントは、地域探検マップ作製プロジェクトスタッフによるものです。（2023年1月現在情報）

もりおか
河南 & 中津川 エリア

地域探検 マップ

information



ホームページ 古都城 城南

古都の 風情・商い賑わう・文化・心



お問い合わせ
城南地区地域づくり委員会
〒020-0821 岩手県盛岡市山王町10-25
(盛岡市立山王児童・老人福祉センター内)
TEL&FAX 019-654-6269

Special video contents



チョット!! おじゃましますビデオ

入ってみたいけど、どんなお店かわからないから、入りづらい...
ちょっと覗いてみたいけど... そんな気持ちになったことはありませんか?
こちらで、河南・内丸地区の個性豊かな飲食店・物販店などにちょっと
お邪魔し、ビデオでぞくぞく紹介していきます。



YouTubeからも直接視聴できます



発行：岩手県北バス
もりおか八幡界隈まちづくりの会

協賛：manordaiわて

問合せ：80000ponpoko@gmail.com



神社仏閣

① 盛岡八幡宮

延宝8年(1680)に第29代南部重信公により建立。堂々たる風格の社殿を擁する県下唯一の大社として、1年中参拝者で賑わっている。

📍 八幡町13-1 📞 019-652-5211



③ 緑結美神社

盛岡八幡宮境内に鎮座している緑結びのパワースポット。男女の縁、人と人の縁を結ぶ神社で、赤い「結び紐」を結び、良縁成就、恋愛成就を願います。

📍 八幡町13-1 📞 019-652-5211



⑤ 櫻山神社

寛延2年(1749)創建。明治32年(1899)に現在の社殿を建立。南部家の総鎮守。盛岡城築城時に出現した「宝大石」は、パワースポットともいわれる。

📍 内丸1-42 📞 019-622-2061



⑦ 盛岡天満宮

菅原道真(菅公)を祀る、学業上達の守り神。延宝8年(1680)に創建。度々の変遷を経て現在地に鎮座。啄木歌碑や芭蕉塚など石碑が種々ある。

📍 新庄町5-43 📞 019-622-4023



⑨ 長福院不動堂

江戸時代に建立。大聖不動明王像を祀る(伝・伝教大師作)ことから「お不動さん」ともよばれている。山門には仁王像一対がある。

📍 中ノ橋通1丁目3-17 📞 019-651-0738



⑪ 円光寺(米内光政墓所)

寛文年間に開山。第37代首相の米内光政の菩提寺。樹齢300年の「夫婦かつら」や親孝行伝説にまつわる「首塚」など、見どころが多い。

📍 南大通3-11-49 📞 019-654-2601



② 岩手護國神社

明治2年に創建。戦没者約35,700柱が祀られている。明治39年に八幡宮境内に遷座。現在の神明造様式による大社殿は昭和14年に造営された。

📍 八幡町13-1 📞 019-652-5211



④ 阿国稲荷神社

南壳繁昌、芸能上達の守り神。大正2年、新馬町(現:松尾町)に創建され、平成27年に盛岡八幡宮境内に遷座。芸能関係者を中心に崇敬されている。

📍 八幡町13-1 📞 019-652-5211



⑥ 住吉神社

前九年の役の時、源頼義・義家が大阪(現:住吉大社の分霊を、当時の厨川村に勧請。寛政7年(1795)現在地に遷座。交通安全・商売繁盛の守り神。

📍 住吉町9-1 📞 019-654-7760



⑧ 松尾神社

宝永3年(1706)建立された酒造りの守り神。元々は酒造家の宗家近江商人井筒屋の氏神として祀られ、後現在地に遷座。本社は京都松尾神社。

📍 茶畑1-1-1



⑩ 大慈寺(原敬墓所)

延宝元年(1673)開山。本山は京都萬福寺。本尊は如意輪観音。第19代首相の平民宰相原敬の菩提寺。中国様式の珍しい山門は見どころのひとつ。

📍 大慈寺町5-6 📞 019-622-4709



⑫ 寺ノ下寺院群

盛岡城の南側を守る寺町で(北側防衛は北山寺院群)、大慈寺のほか、祇陀寺・永泉寺、久昌寺、長松院、千手院など、大小の寺院が建ち並び。



歴史的建造物・歴史遺産

① 盛岡城跡公園

盛岡藩主南部氏の居城跡地の公園。様々な形の石で組まれた石垣の上からは、盛岡のまちを一望できる。様々な記念碑、歌碑など見どころいっぱい。

📍 内丸1-37



④ もりおか啄木・賢治青春館

石川啄木と宮沢賢治の青春時代をパネルや映像で紹介。ドイツ風ロマネスク様式の外観が特徴の洋風建築(旧第九銀行本店本館)は、国の重要文化財。

📍 中ノ橋通1丁目1-25 📞 019-604-8900



⑦ 下の橋

慶長17年(1612)に中津川に架橋。中心部と河南地区とを結ぶ重要な橋。青銅擬宝珠18個の銘は、「上之橋」、または「中之橋」であることにも注目。

📍 下ノ橋町



⑩ ござ丸

江戸時代後期から続く商家。建物の黒い瓦葺の底と、中津川に面した白壁の塀が見どころ。生業の日用雑貨店のほか、ワインの角打ちの店が入居している。

📍 紺屋町1-31 📞 019-622-7129



⑬ 旧石井県令私邸

石井県令の私邸として明治18~19年に建設された煉瓦造の洋館。明治初期の盛岡近代化を証している煉瓦造建築である。

📍 清水町7-51 📞 019-651-1606



⑮ 賢治清水

宮沢賢治が大正6年より盛岡高等農林学校(現岩手大学農学部)に在学中に、弟清六や従兄と沢川原一丁目に下宿していた当時使用していた共同井戸。

📍 沢川原1丁目1-12



② 岩手県公会堂

昭和2年(1927)に開館。日比谷公会堂で知られる佐藤功一による設計。昭和天皇が陸軍特別大演習時に宿泊した。国の登録有形文化財。

📍 内丸11-2 📞 019-623-4681



⑤ 旧盛岡貯蓄銀行

現在は、盛岡信用金庫本店。盛岡出身の葛西萬司氏の設計で昭和2年(1927)に建設。正面の太い円柱、内部のステンドグラスなどが重厚感を与える。

📍 中ノ橋通1丁目4-6



⑧ 紺屋町番屋

明治24年(1891)、盛岡消防組番屋として建てられた、市の景観重要建造物。令和3年11月にリノベーションし、カフェやショップが出没している。

📍 紺屋町4-34 📞 019-625-6002



⑪ 八幡町番屋

八幡町旧番屋は明治14年(1881)竣工の望楼付き番屋。平成15年(2003)の建て替えの際に、この望楼を屋根の上に冠し、当時の趣を伝えている。

📍 八幡町1-17



⑭ 新渡戸稲造生誕の地

「願わくはわれ太平洋の橋とならん」と念願した郷土の生んだ国際人、新渡戸稲造没後50年を記念して、生誕の地に市民の浄財で銅像を建立。

📍 下ノ橋町4-22



⑰ 青龍水

平成の名水百選にも選ばれた市民の生活用水。段々つくりになっている井戸は、用途にあわせて使う場所が決まっている。

📍 大慈寺町1



③ 岩手銀行赤レンガ館

岩手銀行(旧盛岡銀行)、旧本店本館。東京駅と同じ、辰野金吾と葛西萬司の設計。明治44年完成。国指定重要文化財。朱色と白が存在感を放つ。

📍 中ノ橋通1丁目2-20 📞 019-622-1236



⑥ 上の橋

慶長14年(1609)に中津川に架橋。橋の象徴である青銅製の擬宝珠18個のうち10個は、慶長16年(1611)架橋の「中の橋」から移設されたもの。

📍 上ノ橋町



⑨ 鍛冶町一里塚跡

盛岡藩領内諸街道への起点で、江戸日本橋から139番目の一里塚。城下町のほぼ中央にあたり、周囲は、江戸・明治の建築物や庭園、町家などが立地。

📍 紺屋町5



⑫ 盛岡馬っこ文化伝承広場

旧盛岡馬検場(松尾町)の解体を機に、令和4年10月、盛岡の馬事文化を伝承すべく、旧馬検場に掛けられていた「大看板」を活用した広場が整備された。

📍 松尾町17



⑮ 南昌荘

盛岡出身の実業家、瀬川安五郎が明治18年(1885)頃に新築。池泉回遊式の庭園は、原敬など数多くの著名人も訪れた。盛岡市の保護庭園に指定。

📍 清水町13-46 📞 019-604-6633



⑮ 大慈清水

祇陀寺(ぎだじ)と大慈寺が水源。雑壇形式の箱で造られていて、上から順に飲み水、米研ぎ、洗い水、足洗ひ。今でも生活用水として利用されている。

📍 鉤屋町3-15



地域の銘店・観光交流施設

① もりおか歴史文化館

盛岡城の再現模型や南部家ゆかりの武具・文書などをはじめ、豊富な展示物と共に城下町盛岡の足跡から盛岡市誕生までの流れを知ることができる。

📍 内丸1-50 📞 019-681-2100



④ 盛岡バスセンター

令和4年10月開業。旧盛岡バスセンターの面影を残す建物が印象的。バスターミナルのほか、飲食店やホテル、スパなども入る、盛岡観光の新しい拠点。

📍 中ノ橋通1丁目9



⑦ 釜定

明治時代に「宮鉄瓶店」として創業した本橋から139番目の一里塚。城下町のほぼ中央にあたり、周囲は、江戸・明治の建築物や庭園、町家などが立地。

📍 紺屋町2-5 📞 019-622-3911



⑩ 関口屋菓子舗

明治26年(1893)創業の駄菓子店。味噌パン、たんきり、石衣、焼酎糖など、素朴な味の駄菓子を通じて盛岡の歴史や文化を感じ取ることができる。

📍 神明町2-3 📞 019-622-4509



⑬ 下町史料館御蔵

土蔵造り平屋建の史料館。盛岡には2合ししか現存していない「丁印」(ちょうじりし)や、新山舟橋ゆかりの史料、庶民の日常生活用具などを展示。

📍 南大通3-12-30 📞 019-651-5441



⑮ 直利庵

創業明治17年(1884)。「いつも変らぬ味に地元産の風味を大切に」を心がけて提供。「季節の変わりそば」も好評。※「わんこそば」は要予約

📍 中ノ橋通1丁目12-13 📞 019-624-0441



② もりおか町家物語館

江戸末期~大正時代に建てられた酒蔵を改装。館内では、町家のつくりなどを展示しており、レトロな雰囲気を楽しむ。大正蔵では、買い物も楽しめる。

📍 鉤屋町10-8 📞 019-654-2911



⑤ 鈴木盛久工房

鈴木家は寛永2年(1625)南部家本国の甲州より召し抱えられた鋳物師。現在の当主は十五代盛久。南部特有の伝統技法をもって、茶釜、鉄瓶など制作。

📍 南大通1丁目6-7 📞 019-622-3809



⑧ 草紫堂

南部紫根染、茜染の老舗。鎌倉時代から伝わる南部紫根染と、その姉妹品である南部茜染の手づくりの逸品を製造販売している。

📍 紺屋町2-15 📞 019-622-6668



⑪ 長澤屋

創業嘉永6年(1853)の老舗。長寿の漢方薬と同じ薬効があるとされるアマドコロのエキが入っている「黄精飴」と、爽やかな酸味の「葡萄酒」が名物。

📍 神明町2-9 📞 019-622-5887



⑭ 大慈清水御休み処

明治期の町家を改装した地域情報案内施設。喫茶・ギャラリースペースがあり盛岡町家らしさを体感できる場所。大慈寺や鉤屋町界隈の散策に便利。

📍 鉤屋町3-15 📞 019-656-1603



⑰ 東家本店

創業明治40年(1907)。初代から割烹料理とともにそば料理にも自慢の腕をふるう。盛岡名物「わんこそば」、南部そば会席などのほか、カツ丼が名物。

📍 中ノ橋通1丁目8-3 📞 019-622-2252



⑨ プラザおでって

盛岡弁で「おいでください」という言葉から名づけられた情報発信基地。「観光文化情報プラザ」のほか、特産品の販売、軽食喫茶店などがある。

📍 中ノ橋通1丁目1-10 📞 019-604-3300



⑥ 鈴木主善堂

元和2年(1616)以来、約400年にわたる鉄瓶や茶釜など、南部鉄器を造り続けている老舗。工房には民俗文化財の足踏み式ふ踏輪(ふいご)が現存。

📍 南大通1丁目1-25 📞 019-652-2233



⑨ あさ開・地酒物産館

地酒ができるまでの工程の見学ができ、酒づくりを学ぶことができる。見学ツアーでは、仕込蔵(昭和蔵)、製品工場、地酒物産館などを案内している。

📍 大慈寺町10-34 📞 019-624-7200



⑫ 藤原養蜂場

明治34年(1901)開業。1世紀にわたるミツバチの研究から生まれた養蜂生産物や生態系関連製品を展示、販売している。(2023年5月移転予定)

📍 若園町3-10 📞 019-624-3001



⑮ 盛岡神子田朝市

市民の台所として親しまれている朝市。農家の人が広げたゴザいっばいに野菜、山菜、生花、果物、漬物などが並んでいる。昔懐かしい盛岡の姿がここに。

📍 神子田町20-3 📞 019-652-1721









⑮ 初駒本店

盛岡名物「わんこそば」や、そば御膳などの郷土料理も味わえるお店。大広間もあり、団体での利用にも便利。本店の他、盛岡インター店などの店舗もある。

📍 八幡町10-21 📞 019-651-7184




Morioka
Kanan & Nakatsugawa Area

REGIONAL EXPLORATION MAP


"Morioka", the second place in the world
52 Places for Travelers to Visit in 2023 - The New York Times

From landmarks in Morioka to deep spots behind the alley.
With the city of walking in the Kanan & Nakatsugawa area!

Morioka "Kanan & Nakatsugawa area" spreads east from Morioka Castle Site.
This map introduces a part of a lot of wonderful places.
Please enjoy the regional exploration.



To the map details



Iwate Kenpoku Bus

Morioka Hachiman Neighborhood Development Association



Shrines and Temples
Restaurant where you can eat and drink
Retail/Service/Other
Universal toilet
Universal parking

Major events in central Morioka

裸参り

On the night of the Lunar New Year, Shimenawa and straw sandals are exposed. Young people in the figure pray for good health and a bountiful year. At Morioka Hachimangu Shrine, a service is held on January 15th.



盛岡さくらまつり

Held at two locations: Morioka Castle Ruins Park (Iwate Park) and Takamatsu Pond Park. Held from mid-April to early May.



チャグチャグ馬コ

About 100 farm horses, dressed in brightly colored decorations, parade from Onikoshi Sozen Shrine to Morioka Hachimangu Shrine. Held on the second Saturday of June.



盛岡さんさ踊り

The Sansa Odori, is said to have started when people happily danced in the precincts of Mitsuishi Shrine to drive away evil spirits. This will be held from August 1st to 4th as a colorful parade.



盛岡セタ祭り

At Morioka Sakanacho Shopping Street, where the atmosphere of the good old days still remains, the arcade is decorated with handmade Tanabata decorations every year. Held from August 4th to 7th.



舟っこ流し

An Obon event held near the Meiji Bridge on the Kitakami River. Boats decorated with lanterns and Obon offerings are set on fire and set afloat in the river to send the spirits of ancestors to pray for sound health and peace. Held on August 16th.



盛岡八幡宮例大祭・盛岡秋まつり

In 1709, in celebration of the completion of Morioka town development, the townsfolk from 23 castle towns dedicated floats to Morioka Hachimangu Shrine. The Morioka Dashi Grand Picture Scroll Parade, and Shinto ritual Yabusame are held. Held from September 13th to 16th.



いしがきミュージックフェスティバル

A music event with special stages set up throughout the city, mainly at Morioka Castle Ruins Park. Appearances are major and indie guest musicians regardless of genre, and amateur musicians in the prefecture. Held in late September.



いわて盛岡シティマラソン

A marathon race will be held in the "enjoyable running course in Morioka", including castle ruins and castle towns with vivid colors of the four seasons, the old town area, the newly developed new town area, and Lake Goshu. Held in late October.



Morioka
Kanan & Nakatsugawa Area

REGIONAL EXPLORATION MAP

information



Home page Ancient city Jounan

Did you ever feel like these?
The atmosphere, bustling business, culture,
and spirit of the ancient city



<https://jounan-area.net/>



Contact information
Jounan District Community
Development Committee
10-25 Sanno-cho, Morioka City
(Morioka Municipal Sanno Child
) and Elderly Welfare Center
TEL&FAX 019-654-6269

Special video contents



“Video” Hello. Excuse me.

I want to try, but I don't know what kind of shop it is, so it's hard to enter...
I'd like to take a look... Have you ever felt like these?
Here, we will introduce unique restaurants and shops in the Kanan and
Uchimaru districts in video.

morioka-castle-town.com



You can also check on our youtube channel.



“Video” I will disturb you for a moment.

YouTube Channel At home or out side.
Just one click to various spots.

Issue : Iwate Kenpoku Bus
Morioka Hachiman Neighborhood
Development Association

Sponsorship : manorda IWATE

Contact : 80000ponpoko@gmail.com



Shrines and Temples

① 盛岡八幡宮

Morioka Hachimangu Shrine

Built in 1680 by the 29th Nambu Shigenobu. As the largest shrine in the prefecture with an imposing main building, it is crowded with worshippers all year round.

📍 13-1 Hachiman-cho 📞 019-652-5211



③ 縁結美神社

Emmusubi Shrine

A power spot for marriage enshrined in the precincts of Morioka Hachimangu Shrine. At a shrine that connects men and women, and between people, pray for a good match and love.

📍 13-1 Hachiman-cho 📞 019-652-5211



⑤ 櫻山神社

Sakurayama Shrine

Kan-en 2nd year (1749) founded. The general guardian of the Nambu family. The "Treasure Big Stone" that appeared during the construction of Morioka Castle is said to be a power spot.

📍 1-42 Uchimaru 📞 019-622-2061



⑦ 盛岡天満宮

Morioka Tenmangu Shrine

A guardian deity of academic progress enshrining Sugawara no Michizane. Founded in the 8th year of Enpo (1680). It has been enshrined in its present location after many changes. There are various stone monuments.

📍 5-43 Shinjo-cho 📞 019-622-4023



⑨ 長福院不動堂

Chofukuin Fudo-do Temple

Built in the Edo period. It is also called "O-Fudo-san" because it enshrines the statue of Daisho Fudo Myo-o (Said to be made by Dengyō Daishi). There is a pair of Nio statues at the temple gate.

📍 1-3-17 Nakanohashi-dori 📞 019-651-0738



⑪ 円光寺 (米内光政墓所)

Enkoji Temple (Mitsumasa Yonai Graveyard)

Opened during the Kamun era. The family temple of Mitsumasa Yonai, the 37th Prime Minister of Japan. There are many highlights, such as "Couple Katsura" tree and the "Kubizuka".

📍 3-11-49 Minami-odori 📞 019-654-2601



② 岩手護國神社

Iwate Gokoku Shrine

Founded in the 2nd year of the Meiji era. About 35,700 spirits of the war dead are enshrined. In the 39th year of Meiji, it was relocated to the precincts of Morioka Hachimangu Shrine.

📍 13-1 Hachiman-cho 📞 019-652-5211



④ 阿国稲荷神社

Okuni Inari Shrine

The guardian deity of prosperous business and the improvement of performing arts. It was founded in 1913 in Shin-Umachi (currently Matsuo-cho) and relocated to the precincts of Morioka Hachimangu Shrine in 2015.

📍 13-1 Hachiman-cho 📞 019-652-5211



⑥ 住吉神社

Sumiyoshi Shrine

At the time of "Zenkunen War", Minamoto no Yoriyoshi and Yoshiie sent the spirits of Osaka Sumiyoshi Taisha to Kuriyagawa village at that time. Kansei 7 (1795) Moved to the current location.

📍 9-1 Sumiyoshi-cho 📞 019-654-7760



⑧ 松尾神社

Matsuo Shrine

A god of sake brewing established in 1706. It was originally enshrined as the guardian deity of the Ohmi merchant Iztusuya, the head family of sake brewers, and later relocated to its current location.

📍 1-1-1 Chabatake



⑩ 大慈寺 (原敬墓所)

Daiji-ji Temple (Takashi Hara Graveyard)

Founded in 1673, the first year of Enpo. The principal object of worship is Nyoirin Kannon. The family temple of the 19th Prime Minister Takashi Hara, the commoner prime minister.

📍 5-6 Daijiji-cho 📞 019-622-4709



⑫ 寺ノ下寺院群

Teranoshita Temple complex

A temple town that protects the south side of Morioka Castle, and in addition to Daiji Temple, there are many large and small temples such as Gidaji, Eisenji, Kyushoji, Choshoin, Senjuin Temple, etc.



Historic Buildings/Historical Heritage

① 盛岡城跡公園

Morioka Castle Site Park

A park on the site of the former castle of the Nambu clan, the lord of the Morioka domain. You can overlook the city of Morioka from the top of the stone wall, which is made up of stones of various shapes.

📍 1-37 Uchimaru



④ もりおか啄木・賢治青春館

Morioka Takuboku & Kenji Seishunkan Museum

Panels and videos introduce the youth of Takuboku Ishikawa and Kenji Miyazawa. The Western-style building, which features a German-style Romanesque exterior, is a national important cultural property.

📍 1-1-25 Nakanohashi-dori 📞 019-604-8900



⑦ 下の橋

Shimonohashi Bridge

Bridge over the Nakatsu River in 1612. An important bridge that connects the center with the Kanan area. Also note that the 18 bronze Giboshi are inscribed with "Kaminohashi" or "Nakanohashi".

📍 Shimonohashi-cho



⑩ ござ丸

Gozaku

A merchant house that has existed since the late Edo period. The highlights are the black tiled eaves of the building and the white walls facing the Nakatsu River.

📍 1-31 Konya-cho 📞 019-622-7129



⑬ 旧石井県令私邸

Former Residence of Shoichiro Ishii

A brick building built in 1885-86 as the private residence of the prefectural governor Ishii. It is a brick building that demonstrates the modernization of Morioka in the early Meiji period.

📍 7-51 Shimizu-cho 📞 019-651-1606



⑯ 賢治清水

Kenji Shimizu Spring

The communal well that Kenji Miyazawa used when he was lodging in Osakawara 1-chome while he was a student at Morioka Higher Agricultural and Forestry School from 1917.

📍 1-1-12 Osakawara



② 岩手県公会堂

Iwate Prefectural Public Hall

Opened in 1927 (Showa 2). Emperor Showa stayed at the hotel during the special large-scale military exercises. A national registered tangible cultural property.

📍 1-2 Uchimaru 📞 019-623-4681



⑤ 旧盛岡貯蓄銀行

Former Morioka Savings Bank

It is now the head office of the Morioka Shinkin Bank. Built in 1927, it is designed by Manji Kasai from Morioka. The thick pillars in the front and the stained glass inside give a solid feeling.

📍 1-4-6 Nakanohashi-dori



⑧ 紺屋町番屋

Konya-cho Watch-house

Built in 1891 (Meiji 24) as Morioka Fire Station "Yo-gumi Banya", it is an important city landscape building. Renovated in November 2021, cafes and shops are open.

📍 4-34 Konya-cho 📞 019-625-6002



⑪ ハ幡町番屋

Hachiman-cho Watch-house

Hachiman-cho old banya is a banya with watchtower completed in 1881. When the building was rebuilt in 2003, this watchtower was placed on the roof to convey the atmosphere of that time.

📍 1-17 Hachiman-cho



⑭ 新渡戸稲造生誕の地

Birthplace of Inazo Nitobe

In commemoration of the 50th anniversary of the death of Inazo Nitobe, who wished to become a bridge over the Pacific Ocean, a bronze statue was erected at his birthplace using donations from citizens.

📍 4-22 Shimonohashi-cho



⑯ 青龍水

Seiryu-sui Spring

Gidaji Temple and Daiji-ji Temple are the water sources. It is made in a tiered box, and from top to bottom, drinking water, rice polishing, washing water, and foot washing.

📍 3-15 Nataya-cho



③ 岩手銀行赤レンガ館

Bank of Iwate Red Brick Building

The Bank of Iwate former head office building. Designed by Kingo Tatsuno and Manji Kasai, same as Tokyo Station. Completed in Meiji 44. A nationally designated important cultural property.

📍 1-2-20 Nakanohashi-dori 📞 019-622-1236



⑥ 上の橋

Kaminohashi Bridge

Bridge over the Nakatsu River in 1609. Ten of the 18 bronze Giboshi, which are the symbol of the bridge, were relocated from the Nakanohashi bridge in 1611 (Keicho 16).

📍 Kaminohashi-cho



⑨ 鍛冶町一里塚跡

Kaji-cho Milestone Ruins

The 139th milestone from Nihombashi in Edo, the starting point of various roads within the Morioka domain. It is surrounded by buildings, gardens, and townhouses from the Edo and Meiji eras.

📍 5 Konya-cho



⑫ 盛岡馬つく文化伝承広場

Morioka Umakko Cultural Tradition Square

In October 2022, a plaza using the "large signboard" that was displayed at the former horse inspection ground was opened in order to pass on the horse culture of Morioka. Well maintained.

📍 17 Matsuo-cho



⑮ 南昌荘

Nansho-so

Yasugoro Segawa, a businessman born in Morioka, built a new building around 1885 (Meiji 18). Many celebrities such as Takashi Hara have visited the pond garden.

📍 13-46 Shimizu-cho 📞 019-604-6633



⑯ 大慈清水

Daiji Shimizu Spring

Groundwater for daily life, which was selected as one of the 100 best waters of the Heisei era. The wells, which are built in stages, have their own places to use according to their purpose.

📍 Daiji-ji-cho 1



Local well-known stores and tourist exchange facilities

① もりおか歴史文化館

Morioka History and Culture Museum

You can learn about the history of Morioka city, along with a wealth of exhibits, including a reproduction model of Morioka Castle, weapons and documents related to the Nambu family.

📍 1-50 Uchimaru 📞 019-681-2100



④ 盛岡バスセンター

Morioka Bus Center

Opened in October 2022. A new base for sightseeing in Morioka, with restaurants, hotels, spas, etc., in addition to the bus terminal.

📍 1-9 Nakanohashi-dori



⑦ 釜定

Kamasada Kobo Workshop

A Nambu ironware store founded in the Meiji era. While preserving the old-fashioned manufacturing method, they are making ironware with a modern design that fits in with modern life.

📍 2-5 Konya-cho 📞 019-622-3911



⑩ 関口屋菓子舗

Sekiguchi-ya Confectionery

A candy (Dagashi) shop founded in 1893. You can get a sense of the history and culture of Morioka through simple sweets such as miso bread, Tankiri, Ishigoromo, and Shochu sugar.

📍 2-3 Shimmei-cho 📞 019-622-4509



⑬ 下町史料館御蔵

Shitamachi Residence Museum

A one-story storehouse-style historical museum. There are only two "Cho-jirushi" that exist in Morioka, historical materials related to the Shinzan-funabashi Bridge.

📍 3-12-30 Minami-odori 📞 019-651-5441



⑯ 直利庵

Chokuri-an

We offer our dishes with the motto, "Treasure the flavors of local produce in a taste that never changes." Seasonal change soba is also popular. "Reservations required for Wanko Soba"

📍 1-12-13 Nakanohashi-dori 📞 019-624-0441



② もりおか町家物語館

Morioka Machiya Story Museum

A renovated sake brewery built between the end of the Edo period and the Taisho period. Inside the museum, you can enjoy the retro atmosphere of the townhouses that are on display.

📍 10-8 Nataya-cho 📞 019-654-2911



⑤ 鈴木盛久工房

Morihiisa Suzuki Studio

In 1625, the Suzuki family was a caster who was hired from Ko-shu. The current head of the family is Morihiisa the 15th. Using traditional techniques unique to Nambu-tekki, he produces iron kettles, etc.

📍 1-6-7 Minami-odori 📞 019-622-3809



⑧ 草紫堂

Soshido

A long-established store of Nambu Shikon-zome Dyeing and Akane-zome Dyeing. It manufactures and sells handmade masterpieces of Nambu Shikon-zome, which has been handed down since the Kamakura period.

📍 2-15 Konya-cho 📞 019-622-6668



⑪ 長澤屋

Nagasawa-ya

A long-established store founded in 1853. The specialties of this shop are "Ohsei-ame", which contains the extract of Polygonum spp. and refreshingly sour "Budo-ame".

📍 2-9 Shimmeicho 📞 019-622-5887



⑭ 大慈清水御休み処

Daiji Shimizu Spring Rest House

A local information facility in a renovated townhouse from the Meiji period. A place where you can experience the uniqueness of a Morioka townhouse with a cafe and gallery space.

📍 3-15 Nataya-cho 📞 019-656-1603



⑯ 東家本店

Azumaya Main Store

Since the first generation, he has been proud of his skill in soba dishes as well as Japanese cuisine. In addition to Morioka's specialty "Wanko Soba", katsuo-don is also a specialty.

📍 1-8-3 Nakanohashi-dori 📞 019-622-2252



③ プラザおでって

Plaza Odette

An information dissemination base. In addition to the "Tourism and Culture Information Plaza", there are shops selling special products and cafes serving light meals.

📍 1-1-10 Nakanohashi-dori 📞 019-604-3300



⑥ 鈴木主善堂

Suzuki Sh